



川口市立在家中中学校 川口市大字安行領在家272番地  
048(295)4102 FAX 048(295)5661  
URL <http://www.sch.kawaguchi.saitama.jp/zaike-j/>



- ・心身ともにたくましい生徒
- ・自ら進んで学ぶ生徒
- ・豊かな情操を培う生徒

## 躍動する年 ひらく年

校長 鈴木 玲

新年明けましておめでとうございます。旧年中は在家中中学校の教育活動に多大なるご支援、ご協力を賜り、誠にありがとうございました。本年も宜しくお願い申し上げます。

今年は十二支で卯年にあたり、「ウサギ」の年になります。ウサギといえば、ぴょんぴょんと跳ねて移動する様子から『飛躍・向上の年』と言われています。躍動感があり、とても元気なイメージです。また、イラストなどに多くのキャラクターが描かれるのは穏和で愛くるしいイメージからでしょうか。そんな卯年ですから、誰もが今年『大きくジャンプアップする年』にしようと思ひ、新年のスタートを切ったのではないかと思います。当然、在家中中学校も40周年を機に新たな挑戦、新たな変化を志したところですので、更なる高みを目指して躍動する1年にしたいと考えています。

さて、ここで学校だよりを終わりにし、「以下余白」とするわけにはいきません。私は国語の教員ですので、卯年の2023年はどんな年なのか、【漢字】に視点を向けて考えてみたいと思います。

「卯」という字は十二支として年を表す他に方角や時刻などにも使われており、暦の上では旧暦の2月を表します(4月を表す「卯月」とは異なります)。旧暦の2月とは現在の3月から4月上旬。その時期を考えると「卯」という漢字が「草木が繁殖する」「成長する」という意味をもつことに納得がいきます。先に述べた「躍動する」ウサギのイメージともここでつながってきました。

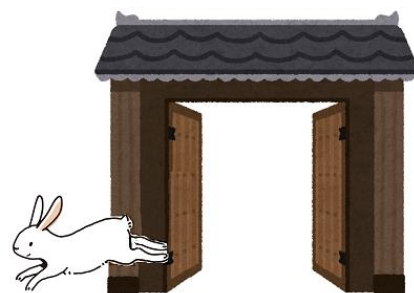
さらに、この「卯」という文字は「開いた門」を表す象形文字だと言われています(右の図解参照)。寒い冬をじっと耐え忍び、ようやく訪れた春の喜びに門を開け放ったといったところでしょうか? 「卯」には勢いよく外に出る解放的なイメージがあるのかもしれない。

また、門を開けることによって、出入りが自由になります。「<sup>もんこ</sup>門戸を開く」という慣用句もあり、「外部の者を受け入れる姿勢をとること」を表します。そこに制限や差別はなく、すべてを公正公平に受け入れるイメージすらあります。

卯年の今年、在家中中学校はこの2つのイメージを大切にして教育活動を進めていきたいと考えます。1つは勢いをもって躍動の年とすること。生徒たちの活気と笑顔のあふれる1年に期待します。もう1つは生徒、保護者、教職員、地域、それぞれの声を聞き入れる場を多く設けること。地域の小中高校との連携をより一層深め、学校運営協議会の皆様などとも相互に考えを述べ合い、受け入れ合いながら、よりよい学校教育を創造していきたいと考えています。

在家中中学校の主役である生徒のみなさんは何事にも主体的に取り組んでください。その主役を支えるために我々教職員はもちろんですが、保護者・地域の皆様にも在家中の教育活動に対する参画意識をおもちいただき、積極的に関わっていただくことを改めてお願いしたいと思います。

2023年が皆様にとって良い年となりますことを心から祈念いたします。



門を開き、学校を含む地域社会全体で子供たちを育てていきたいと考えます。

